

全国高校eスポーツ選手権 初出場・宮崎第一 「力 合わせ予選突破」 ／宮崎

毎日新聞 2020年11月14日 地方版



全国高校eスポーツ選手権に向け腕を磨く宮崎第一高の(左手前から)永田、渡辺両主将ら

2部門とも 司令塔はフレッシュ1年生

第3回全国高校eスポーツ選手権(毎日新聞社など主催)に初出場する私立宮崎第一高(宮崎市郡司分)。3対3のサッカーゲーム「ロケットリーグ」と5対5の陣取りゲーム「リーグ・オブ・レジェンド(LoL)」の2部門があるが、いずれも主将は1年生だ。フレッシュな司令塔が道を開くか。

国際マルチメディア科の8人で2チームを構成。21日に予選が始まるロケットリーグは渡辺杏(もも)主将。「仲間の助言を生かした時は達成感がある。初挑戦なので力を合わせ予選突破が目標」

LoL予選は12月12日から。永田大起(だいき)主将は「チームの連携がeスポーツの魅力。単なるゲームの部活ではない点をアピールするため、いい結果を残したい」と意欲を見せる。

今春、パソコン部にeスポーツコースが発足し、月水金の放課後練習。顧問の山口長次郎教諭(43)は「協調性や問題解決能力を高めるなどのメリットがある。最近、種目に採用された国体への出場も見据えたい」。

今回の選手権には全国194校346チームがエントリー。決勝はロケットリーグが来年3月13日、LoLが同14日。